



# P 検 2 級 合 格

## ビジュアル文書作成能力証明書

あなたは、ICT プロフィシエンシー検定協会主催の「P 検 2 級」総合実技テストカテゴリーにおいて、複数アプリケーションを活用した以下のビジュアル文書を作成し、合格レベルに達したことを証します。

ICT プロフィシエンシー検定協会  
会長 赤 堀 侃 司

平成 21 年 1 月 10 日

関係各位

第 2 営業部 P 検 太 郎

- ペットボトル飲料出荷実績報告書 -

2008 年におけるペットボトル飲料の出荷ケース実績について、下記の通りご報告致します。

商品名	出荷ケース数	構成比	累計構成比
和の緑茶	32,289,300	26.6%	26.6%
濃い 和の緑茶	28,761,200	23.7%	50.2%
厳選 ウーロン茶	24,225,800	19.9%	70.2%
緑茶三昧	12,638,400	10.4%	80.6%
hotする緑茶	8,992,200	7.4%	88.0%
極み ほうじ茶	6,506,800	5.4%	93.3%
和の緑茶 夏味	3,234,400	2.7%	96.0%
赤ウーロン茶	2,064,300	1.7%	97.7%
涼風麦茶	1,541,300	1.3%	98.9%
香りジャスミン茶	1,298,600	1.1%	100.0%
合計	121,552,300		

**茶山庵 2008年出荷ケース実績**

**■分析結果**

出荷ケース数上位の「和の緑茶」から「緑茶三昧」までで、出荷ケース数の構成比の累計が全体の 80%を超えていることがわかる。このことから、これらの商品は売れ筋商品として位置づけ、今後も販売に重点を置くべきである。

一方、累計構成比が 95%を超える「和の緑茶 夏味」から「香りジャスミン茶」までの商品は、出荷ケース数も少なく、販売停止も含む見直しが必要である。

以上

P 検太郎 Excel2007 と Word2007

Grade 2 級  
 I.D.Number PK000AA002  
 Given Date 2012/4/1  
 Name P 検 太 郎